

## 東京都港区 MCS地域包括会計事務所 第5回 協議会 60代から始めるマネー&ライフプラン

初夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。6月12日に港区の麻布区民センターにて東京都港区の丸山先生が第5回目となる協議会を開催しました。まず、丸山先生より介護保険制度を取り巻く状況を厚生労働省の資料を活用して、介護サービスの現状の再確認や新たな持ち株会社（非営利ホールディングカンパニー型法人制度（仮称））の紹介、新たな基金の創設などの説明を参加者へ行いました。

医療・介護サービスの提供体制改革後の姿を今後の街の商店街との姿に重ね、生活支援サービスの充実と高齢者の社会参加というアプローチをこの協議会に集まって頂ける方と作り上げていきたいとの事です。そういった分野で民間の行える所の情報収集などに協力をお願いしていました。

続いてこの日のテーマでもある「60代から始めるマネー&ライフプラン」をFP協会発行の冊子を活用し、三井住友ファイナンス&リース株式会社の高坂博之氏より講演が行われました。冊子には高齢者が受ける様々なトラブルや質問、お金に関するシミュレーションなどが掲載されており、それを活用し参加者へ自らの経験等を踏まえ、講演、説明を行いました。続いて、SMB C日興証券株式会社の山崎広太郎氏より高齢者の資産運用の話があり、特に自己資産の活用の仕方（収益性・安全性・換金性）やリタイア後のライフプランの重要性についての話も非常に貴重なものでした。



港区でも単身の高齢者世帯が増えているなか、不動産を持っている方はいてもキャッシュがない方が多く見られるそうです。今回のテーマは非常に参加者間でも多くの議論がでた協議会となりました。今回の内容も踏まえ、今後も参加者間での共有情報を増やしていきたいとの事で今回の協議会は閉会しました。今後、港区内の商店街で今回のテーマの様な内容を踏まえ、高齢者を対象とした相談会を開催したい意向も発表されました。次回は7月17日（木）に開催予定です。

